

技術支援成果事例

眼球運動検査装置用プログラム“yVOG（ワイボーク）”の開発

～医療機器認証番号：第228AFBZX00141000号～

■支援の概要

コンピュータソフトウェアの医療機器（医療機器プログラム）を開発・製品化しました。
医師が使いやすく円滑な検査を支援するユーザーインターフェイスの設計について支援しました。

■医療機器の概要

対象疾患：良性発作性頭位めまい症、原因：内耳の前庭にある耳石が剥がれ三半規管に入る
症 状：回転性のめまい（目がぐるぐるまわる）、一時的な吐き気・嘔吐・難聴
検査方法：眼球運動を画像解析（縦方向・横方向・回旋（回転））

■支援の項目

- ①医療現場ニーズ調査、開発テーマ探索、医療機器メーカーとのマッチング
- ②動画像処理に関する技術（特許等調査）
- ③煩雑な検査を円滑にするためのユーザーインターフェイスデザイン設計



・商品名

「yVOG（ワイボーク）」（商標登録済）

・一般名称

眼球運動検査装置用プログラム
（クラスⅡ：管理医療機器）

・特徴（検査項目）

x-y軸運動の解析
回旋の解析

・認証機関

SGSジャパン

・医療機器認証番号

第228AFBZX00141000号

・認証書発行日

2016.12.9

■支援の成果

動画像処理技術と優れたユーザーインターフェイスで、耳鼻咽喉分野では初めての医療機器プログラムの認証取得に成功しました。

- ①従来の解析プログラムに比べて高精度かつ高度な解析（眼球の回旋）を実現。
- ②煩雑な検査を、ドクターのストレス無く円滑にするユーザーインターフェイス。
- ③マッチングによって耳鼻咽喉科分野トップシェアの医療機器メーカーから発売。

担当職員：イノベーション推進センター 松本佳昭
企業支援部技術相談室 藤井謙治

支援企業：株式会社YOODS（山口市）
第一医科株式会社（東京都）
山口大学医学部耳鼻咽喉科学研究室